

特産品を通じてホストタウンをPR

ホワイトアスパラを使用した創作メニューを提供



ホワイトアスパラと林檎のガスパチョ



ホワイトアスパラの冷製スープ



ホワイトアスパラを生産した湯田浩史・久美夫妻
(南会津 NATURAL FARM)

専用HPは、コチラをご覧ください。



QRコード
(八芳園)



QRコード
(NATURAL FARM)

「今の季節にぴったり」「子どもがとてにも気に入って、すぐに飲み切っちゃいました」など、多くのお客様の声が届いており、大変好評を得たようです。
創作メニューの提供は7月いっぱい終了となりましたが、これからも美味しいアスパラを作り続けてください！

東京都港区でウエディング事業などを展開する(株)八芳園は、東京オリンピックホストタウンアピール実行委員会の主幹会員として、各自治体のホストタウン活動の支援や地域活性化に取り組んでいます。
このたび、町特産品のホワイトアスパラを使用した創作メニューが誕生し、(株)八芳園が運営する各レストランで販売されました。
販売メニューは「冷製スープ」と「ガスパチョ」。使用されたホワイトアスパラは、湯田浩史・久美夫妻が生産したものです。

地域おこし
協力隊
活動報告

「藍染めを普及させるために」

地域おこし協力隊

野村 美登里
川嶋 恵

南会津町の地域おこし協力隊として着任してから約4カ月が経過し、町の生活にも少しずつ慣れてきました。藍染めの普及に向けた私たちの活動をご紹介します！
着任して間もない4月から5月にかけては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、活動拠点である奥会津博物館も休館を余儀なくされました。
先が見えない状況の中でも、感染症予防のために、藍染めの手ぬぐいを使用したマスクを作ったり、畑で藍を育てたりと、地道に活動を続けてきました。



型染めの行程「糊置き」⑤と型染め本番⑥

暑さに負けず、堂々たる太鼓演奏を披露！

会津田島祇園祭に合わせ、園児たちも奮起



園児たちの自信に満ちた表情、練習をがんばった証です！

毎年、会津田島祇園祭の例大祭で奉納していた田島保育園の和太鼓演奏。今年は新型コロナウイルス感染症の影響により奉納が叶いませんでした。
保育園内での演奏となりましたが、会津田島祇園祭の神事が執り行われる時間帯に合わせ、田出宇賀・熊野両神社の方向に向けて威風堂々、和太鼓の演奏を披露した園児たち。
7月22日当日は、二十四節気という「大暑」にあたり、言葉通りの暑さでしたが、その暑さを吹き飛ばすほどの力強い演奏を目的の者たちにし、見学にきていた保護者の皆さんも感動している様子でした。



園児たちとの距離を守りながらカメラを回す保護者の皆さんをパシャリ



畑で育てた「藍」(7月上旬)

6月を迎えてからは、引き続き藍を育てながら、藍染め技術を学び、藍染め体験のお手伝いや新たな商品開発など、活動の幅を広げてきました。

藍染め技術の習得に向けては、型染めの技法に取り組み、ただ染めるだけではなく、型を彫る段階から順を追って学んできました。
また、技術の習得のみならず、藍染めを用いた新たな商品開発にも取り組んでいますので、少しだけご紹介いたします。
南会津町では、伝統的に藁細工を作ってきた歴史があることを知り、そこで、藍で染めた藁を使用した南会津町ならではの藁



藍で染めた藁
どんな商品ができるか、お楽しみに！

今後の活動としては、9月27日(土)に、奥会津博物館で藍染めPRイベントを開催する予定です。
町民の皆さんに、私たちの活動や藍染め文化について興味を持っていただけるようなイベントを企画しています。
詳しくは、8月下旬をめどに、町のホームページやチラシなどを通じてお知らせします。
私たちの活動に、ぜひご注目ください！